

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030301070	予算コード	01023500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	こども医療費助成事業			正規職員数 0.8	国庫支出金 0	有効性	A	入院・通院とも中学校卒業年度末まで対象者年齢の引上げを実施することにより、府下の平均レベルまで助成対象を広げることができた。今後は府の動向を注視しつつ、適正な助成ができるよう努めなければならない。	
担当課	子育て支援課			嘱託職員数 0	府支出金 53,101				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債 0	効率性	B		
	■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0	妥当性	A		
	泉佐野市乳幼児の医療費の助成に関する条例			人件費総額 6,581	一般財源 213,673				
	大阪府市町村乳幼児入院時食事療養費助成事業費補助金交付要綱				減価償却費 0	受益者負担	B		
					事業費 260,193				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	266,774	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	2,651			医療費の一部を助成することにより、児童の健全育成に寄与し、児童福祉の向上を図ることができた。	
対象				活動指標	H29実績	公的関与	B		
特定の市民	対象数	12,068人		助成件数(件)	146,802.0				
中学校卒業年度末までの児童				助成世帯数(世帯)		実施主体・委託化	B		
事業の内容									
こども医療費助成事業として、中学3年生までの児童(出生の日から15歳に達した日以後における最初の3月31日までにある者)の入院通院費及び入院時食事療養費の助成を行っている。(所得制限なし)平成28年4月1日より通院費の対象年齢引き上げ。 平成16年11月1日付医療費助成制度改定により、一部自己負担額発生。 1医療機関あたり入・通院各500円/1日(月2日限度)						他の事務事業との関連	A		
				成果指標	H29実績	透明性	C		
				市単独事業助成件数	105,415.0				
				補助事業助成件数	41,387.0	財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				助成件数1件あたりの事業費	1,722.0				
事業の目的									
医療費の一部を助成することにより、児童の健全育成に寄与し、児童福祉の向上を図る。									